

平成30年度第1回宮崎東諸県地域医療構想調整会議 議事要旨

1 日時

平成30年9月20日(木) 午後7時から午後8時30分まで

2 場所

宮崎県総合保健センター 5階 大研修室

3 出席者

(1) 代表者 13名

宮崎市郡医師会 会長 川名 隆司 (宮崎市郡医師会病院 院長 兼務)

副会長 山村 善教

会員 鶴田 和仁

宮崎市郡歯科医師会 会長 黒木 晃一

宮崎市郡薬剤師会長 会長 宮本 圭一郎

宮崎県看護協会 理事 小牟田 佐知子

宮崎大学医学部附属病院 病院長 鮫島 浩

国立病院機構宮崎東病院 院長 塩屋 敬一

県立宮崎病院 院長 菊池 郁夫

宮崎市健康管理部次長兼宮崎市保健所長 西田 敏秀

国富町 保健介護課 課長 坂本 浩二

綾町 福祉保健課 課長 森園 由美子

宮崎県保険者協議会 企画総務部長 蓑部 敏雄

宮崎県中央保健所 所長 藤崎 淳一郎

(2) 事務局

中央保健所次長、総務企画課長、総務企画担当

4 議事

(1) 今後の具体的対応方針等事業計画について (宮崎生協病院)

(2) 今後の具体的対応方針等事業計画と地域医療介護総合確保基金の活用について
(宮崎市郡医師会病院)

(3) 特例適用による診療所の一般病床の設置について(南宮崎ヤマモト腎泌尿器科)

[議事概要]

審議内容が個別の医療機関の経営に関する情報に該当するため、宮崎東諸県地域医療構想調整会議運営要綱第2条第2項の規定により、非公開とすることで各代表者了承

(1) 今後の具体的対応方針等事業計画について

① 宮崎生協病院

- ・宮崎生協病院から今後の具体的対応方針等について説明があった。

【主な意見等】

- ・病床機能を転換し回復期の地域包括ケア病床の充実を図ることに意味がある。
- ・障害者病棟の分析についてはいかがか。
－最近では、患者の在院日数がかなり減っており、地域包括ケア病床的な位置付けになってきている。そのような中で在宅患者のレスパイトとか施設のバックアップなどになるのではないかと考えている。
- ・小児科のベッドの稼働率はいかがか。
－季節性があるが、7割くらいの稼働である。
- ・小児の夜間の急患はいかがか。
－宮崎市夜間救急センターと棲み分けしており、救急センターが開院する19時まで当方で対応し、その後は、当院の医師も救急センターの当直に入ってバックアップしている。

【結果】

- ・今後の具体的対応方針等(宮崎生協病院)について、調整会議の合意が得られた。

(2) 今後の具体的対応方針等事業計画と地域医療介護総合確保基金の活用について

① 宮崎市郡医師会病院

- ・宮崎市郡医師会病院から今後の具体的対応方針等事業計画と地域医療介護総合確保基金の活用について説明があった。

【主な意見等】

- ・急性期の充実ということになるが、急性期医療には、誤嚥性肺炎とか骨折とかの地域多機能型の救急と、医師会病院の循環器内科のように広域からやってくる重症患者を診る広域重症型の急性期医療との二つのタイプがある。地域多機能型救急は回復期に持っていても良いが、広域重症型は残して充実させなければならない。西都市や児湯地域からの高度急性期の患者の増加を見越すと、医師会病院として広域重症型の急性期機能を充実させることは、宮崎市郡にとっても周囲の二次医療圏にとっても必要なことと考えている。

【結果】

- ・今後の具体的対応方針等事業計画(宮崎市郡医師会病院)と地域医療介護総合確保基金の活用(宮崎市郡医師会病院)について、調整会議の合意が得られた。

(3) 特例適用による診療所の一般病床の設置について

① 南宮崎ヤマモト腎泌尿器科

- ・南宮崎ヤマモト腎泌尿器科から特例適用による診療所の療養病床若しくは一般病床の設置又は増床に係る事前協議申出書について説明があった。

【主な意見等】

- ・透析の必要な患者の骨折とかの場合など、透析というファクターがつくと、受入が難しい。非常に有用な取組である。

【結果】

- ・特例適用による診療所の一般病床の設置に係る事前協議申出（南宮崎ヤマモト腎泌尿器科）について、調整会議の承認が得られた。

(4) その他

- ・事務局から今後のスケジュールについて説明
- ・今後、12月に医療機関会議を、1月に調整会議を開催するということで、調整会議の合意が得られた。

【主な意見等】

- ・急性期病床の増加は、地域医療構想の趣旨に反することにはならないのか。
- －急性期医療にも2通りあり、広域重症型の急性期病床はどうしても必要である。地域多機能型の急性期病床は地域包括ケア病床に転換しても良いのではないかと思う。
- －医療機関の将来方針は、自らが決定することを基本としながら、地域の医療需要等を総合的に考慮しながらビジョンを作っていくという方針でよろしいと思う。

以上